

経営評価シート

1. 団体の基本的情報							
団体名	(公財)福岡県スポーツ推進基金		設立年月日	令和2年9月1日			
所在地	福岡市博多区吉塚本町13-50 福岡県吉塚合同庁舎内						
出資総額	3,000千円	主な出資者	出資額	出資割合			
県出資額	3,000千円		千円	%			
県出資割合	100.0%		千円	%			
			千円	%			
設立目的等	福岡県におけるスポーツの推進及びスポーツを通じた地域の活性化に寄与することを目的とする。						
主要事業の内容							
事業名	事業内容						
トップアスリートの活動支援	福岡県の優秀なアスリートの競技活動を支援する。 ・トップアスリート育成助成 ・パラアスリート活動助成 ・デュアルキャリア・アスリート活用セミナー、アスリート・キャリア形成支援研修 ・スポーツ関連セミナー						
ファンエンゲージメントの促進	福岡県ゆかりのアスリート及びチームの意欲的な活動や、県内で開催される競技大会の開催の実現をファンと共に支える環境を形成する。 ・クラウドファンディング運営 ・ウェブサイト・SNS「FUKUOKASPORTS」運営						
スポーツの魅力発信	活躍する福岡県のアスリート及びチームの魅力を発信することで、注目を集めファンを増やし、県内スポーツの価値向上を図る。 ・試合動画配信 ・スポーツ関連セミナー【再掲】 ・ウェブサイト・SNS「FUKUOKASPORTS」運営【再掲】						
大規模スポーツ大会等の誘致・開催	大規模スポーツ大会等を誘致・開催することで、スポーツの推進及びスポーツを通じた地域の活性化を図る。						
事業実績に関する情報	単位	H29	H30	R1	R2	R3	備考
トップアスリート活動助成額	千円	-	-	-	-	4,240	
イノベーション導入助成金額	千円	-	-	-	-	11,070	
クラウドファンディング取扱金額	千円	-	-	-	-	1,680	
動画配信広告収入	千円	-	-	-	45	304	
2. 団体の組織・人員情報							
代表者名	理事長 住吉 徳彦	区分	-			非常勤	
常勤役員名	専務理事 篠原 一洋	区分	県OB			事務局長兼務	
		H29.4.1	H30.4.1	H31.4.1	R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1
常勤役員数(※)		-	-	-	-	1名	1名
職員数	常勤(正規)	-	-	-	-	3名	3名
	うち プロパー	-	-	-	-	-	-
	嘱託(常勤・非常勤)等・臨時	-	-	-	-	-	-
	合計	-	-	-	-	3名	3名
増減の主な理由	-						
3. 県関与の状況							
人的支援 (常勤役職員再掲)(※)	H29.4.1	H30.4.1	H31.4.1	R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1	
県派遣	-	-	-	-	3名	3名	
県OB	-	-	-	-	1名	1名	
財政支出	H29	H30	R1	R2	R3	備考	
出資金	-	-	-	3,000千円	-	別途県からの出捐20億円	
貸付金	-	-	-	-	-	-	
補助・負担金	-	-	-	18,892千円	21,110千円	-	
委託料	-	-	-	-	-	-	
4-①. 中期経営計画における改善に向けた取り組みの方向性(H29~R3)							
-							

※役員改選を理由とする年度当初の一時的な減は、反映していない。

4-②. 中期経営目標における改善目標の達成状況

改善目標の 区分(視点)	目標達成に向けた具体的 な取組、戦略等	指標		上段:計画 下段:実績						自己 評価	改善目標区分の達成に向けた 2021年度(R3)の取組状況
		単	位	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)		
事業活動・住 民サービス  (計画性 公益性 等)											
財務会計  (経済性 効率性 等)											
内部管理  (健全性 等)											

達成状況(まとめ)

- ※自己評価分類:
- A 達成されている。概ね達成されている。
  - B 新型コロナウイルス感染症の影響により達成できなかった。
  - C 目標が達成できなかった。(Bを除く)

5. 経営状況(公益法人)							
項目	単位	H29	H30	R1	R2	R3	
<b>【貸借対照表】</b>							
資産合計	千円				2,025,599	4,825,016	
うち金銭債権	千円				18	22	
うち特定資産	千円				2,000,000	4,786,553	
負債合計	千円				7,624	20,487	
うち借入金額	千円				-	-	
うち県からの借入金額	千円				-	-	
正味財産合計	千円				2,017,975	4,804,529	
県債務保証額又は損失補償額	千円				-	-	
県損失補償債務残高	千円				-	-	
団体債務保証額	千円				-	-	
<b>【正味財産増減計算書】 Sheet4 法人全体より転記</b>							
経常収益 A	千円				627,403	54,919	
うち県財政支出額 B	千円				18,892	21,110	
内訳:補助金・負担金	千円				18,892	21,110	
内訳:委託料	千円				-	-	
うち最も多額な項目	項目名				受取寄付金振替額	特定資産受取利息	
	千円				600,000	33,505	
経常費用 C	千円				612,427	54,919	
うち人件費総額 D	千円				6,970	14,909	
評価損益等合計額 E	千円				-	-	
経常増減額 F=(A-C+E)	千円				14,975	-	
経常外損益 G	千円				-	-	
法人税、住民税及び事業税 I	千円				-	-	
当期一般正味財産増減額 J=(F+G)-I	千円				14,975	-	
当期指定正味財産増減額 K	千円				2,003,000	2,786,553	
正味財産増減額に含まれる県財政支出額 L	千円				2,003,000	21,110	
<b>【財務指標】</b>							
正味財産比率	%				99.6	99.6	
県財政支出率 (=B/A)	%				3.0	38.4	
人件費率 (=D/A)	%				1.1	27.1	
収益事業比率	%				-	-	
受託事業外注費比率	%				-	-	
<b>【団体毎の経営評価指標】</b>							
経常費用 計	千円				612,427	54,919	
特定資産運用実績	千円				5	10,108	
<b>【常勤役職員の報酬・給与に関する状況(R3年度)】</b>							
常勤役員平均年齢	61.0歳	常勤役員平均年収	6,468千円	常勤職員平均年齢	35.7歳	常勤職員平均年収	6,103千円
<b>【経営状況に関する各数値、指標の増減理由】</b>							
<p>令和2年度に正味財産を一部取り崩し、2021世界体操・新体操選手権北九州大会に6億円を寄付したため、令和3年度は前年度比で経常収益及び経常費用が減少しており、その結果、県財政支出率及び人件費率が増加した。また、寄付の受入により、指定正味財産が増加した。</p>							
<b>6. 団体(経営責任者)の自己点検評価</b>							
<p>令和3年度は財団設立後、初めて年度を通じて事業を実施した。福岡県ゆかりの優秀なアスリート・団体の活動を支援するため、「トップアスリート活動助成」「イノベーション導入助成」を実施したほか、県民とともに活動を支える環境を形成するため、クラウドファンディングの運営やウェブサイト「FUKUOKA SPORTS」においてアスリートやチームの紹介を行うとともに、県内で開催される試合動画のライブ配信を行った。現時点では、当財団やウェブサイトの認知度が十分ではなく、また、ウェブサイトにおける情報量やアスリートの支援メニューについても今後充実させる必要がある。今後は民間企業や競技団体と連携し、アスリートを支える環境づくりの輪を広げるとともに、事業活動の原資となる収入確保の手段の多様化を進め、アスリート支援の更なる充実を図る。</p>							
<b>7. 外部専門家の意見</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>福岡県におけるスポーツの推進及びスポーツを通じた地域の活性化に寄与することを目的に、令和2年9月に新たに設立され、今年度から本格的に活動を開始している。</li> <li>現在、ウェブサイトの構築やクラウドファンディングの実施等に取り組んでおり、今後、県及び関係団体と連携して目的達成に向けた取組が望まれる。</li> </ul>							
<b>8. 経営評価委員会による経営評価結果</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>現在の主な収入源は基金からの利息と県からの補助金であるが、動画配信やウェブサイトの広告枠設置や地元企業からの協賛金募集、県内で開催される大会等の放映権獲得によるスポンサー収入など、収入源の確保や手段の多様化を図りたい。</li> <li>新型コロナウイルス感染症の影響により、実施している試合動画配信事業の配信予定の大会が急きょ中止または延期となる等の影響があった一方で、大会が無観客で行われることが多く、動画配信に対するニーズに対応できており、事業の周知についても各競技団体に対し、積極的に動画配信奨励事業の周知を図り、主催者による動画配信を促進した。</li> <li>今回策定した中期経営計画の目標達成に向け、福岡県スポーツ推進計画や、福岡県総合計画など、県の施策の方向性に沿った具体的な事業展開を進められたい。</li> </ul>							

(注)表示単位未満四捨五入の関係で、数式による算出値と表示が一致しない場合がある。

5-②. 経営状況(内訳表)

項目		単位	H29	H30	R1	R2	R3
<b>【正味財産増減計算書】</b>							
法人全体 (①) (③)	経常収益 A	千円				627,403	54,919
	うち県財政支出額 B	千円				18,892	21,110
	内訳:補助金・負担金	千円				18,892	21,110
	内訳:委託料	千円				-	-
	うち最も多額な項目	項目名				受取寄付金振替額	特定資産受取利息
		千円				600,000	33,505
	経常費用 C	千円				612,427	54,919
	うち人件費総額 D	千円				6,970	14,909
	評価損益等合計額 E	千円				-	-
	経常増減額 F=(A-C+E)	千円				14,975	-
	経常外損益 G	千円				-	-
	法人税、住民税及び事業税 I	千円				-	-
	当期一般正味財産増減額 J=(F+G)-I	千円				14,975	-
当期指定正味財産増減額 K	千円				2,003,000	2,786,553	
正味財産増減額に含まれる県財政支出額 L	千円				2,003,000	21,110	
公益目的 の事業会計 ①	経常収益 A①	千円					49,383
	うち県財政支出額 B①	千円					18,588
	内訳:補助金・負担金	千円					18,588
	内訳:委託料	千円					-
	うち最も多額な項目	項目名					特定資産受取利息
		千円					30,491
	経常費用 C①	千円					49,383
	うち人件費総額 D①	千円					13,418
	評価損益等合計額 E①	千円					-
	経常増減額 F①=(A①-C①+E①)	千円					-
	経常外損益 G①	千円					-
	他会計振替額 H①	千円					-
	法人税、住民税及び事業税 I①	千円					-
当期一般正味財産増減額 J①=(F①+G①+H①)-I①	千円					-	
当期指定正味財産増減額 K①	千円					2,786,553	
正味財産増減額に含まれる県財政支出額 L①	千円					18,588	
収益事業等 会計 ②	経常収益 A②	千円					
	うち県財政支出額 B②	千円					
	内訳:補助金・負担金	千円					
	内訳:委託料	千円					
	うち最も多額な項目	項目名					
		千円					
	経常費用 C②	千円					
	うち人件費総額 D②	千円					
	評価損益等合計額 E②	千円					
	経常増減額 F②=(A②-C②+E②)	千円					
	経常外損益 G②	千円					
	他会計振替額 H②	千円					
	法人税、住民税及び事業税 I②	千円					
当期一般正味財産増減額 J②=(F②+G②+H②)-I②	千円						
当期指定正味財産増減額 K②	千円						
正味財産増減額に含まれる県財政支出額 L②	千円						
法人会計 ③	経常収益 A③	千円					5,536
	うち県財政支出額 B③	千円					2,522
	内訳:補助金・負担金	千円					2,522
	内訳:委託料	千円					-
	うち最も多額な項目	項目名					特定資産受取利息
		千円					3,014
	経常費用 C③	千円					5,536
	うち人件費総額 D③	千円					1,491
	評価損益等合計額 E③	千円					-
	経常増減額 F③=(A③-C③+E③)	千円					-
	経常外損益 G③	千円					-
	他会計振替額 H③	千円					-
	法人税、住民税及び事業税 I③	千円					-
当期一般正味財産増減額 J③=(F③+G③+H③)-I③	千円					-	
当期指定正味財産増減額 K③	千円					-	
正味財産増減額に含まれる県財政支出額 L③	千円					2,522	

(注)表示単位未満四捨五入の関係で、数式による算出値と表示が一致しない場合がある。